

取扱説明書

エアークリーンカッター

PAC-7

PAC-10

PAC-12

 警告

この取り扱い説明書を読んで理解するまでは、機械を取り扱わないでください。
誤った仕様をしますと、死亡または重傷事故につながる恐れがあります。

プライムテック株式会社 コムテク事業部

〒175-0094

東京都板橋区成増 3-9-17

TEL : 03-6909-2053 FAX : 03-6909-2032

はじめに

この度はエアーカッターPAC-7、PAC-10、PAC-12 をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ます。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上で正しくご使用
くださいますようお願いいたします。

取扱説明書は大切に保管し、分からない時に再読してください。

この取扱説明書を紛失したり汚損して読めなくなりましたら、お買い求めの販売店もしくは当社
営業所にて、新しい取扱説明書を購入してください。

機械を人に貸すときは、この取扱説明書とともに貸してください。

本機の設計内容に関する仕様改良の結果、この取扱説明書の中にお買い上げの製品と詳
細において異なる場合があります。

お買い上げの製品またはこの取扱説明書の内容につきまして、ご質問がございましたら当社営
業所迄お問合せください。

目次

安全に関するご注意	2
用途	2
各部の名称	3
仕様	4
安全上の注意事項	5
使用方法	8

安全に関するご注意

エアークッターを安全に正しくご使用いただくため、この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解されるまで本機を取り扱わないでください。

この取扱説明書に示されている操作方法および安全に関する注意事項は、本機を指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。この取扱説明書に書かれていない使用によって、ケガおよび損害が発生した場合は当社は責任を負いません。

● 注意事項の意味について

ご使用上の安全に関する注意事項は【▲警告】【▲注意】に区別しており、それぞれ次の意味を表します。

▲ 警告	： お守りいただかないと、重大なケガや死亡事故につながる可能性のある潜在的な危険状態を示します。
------	--

▲ 注意	： お守りいただかないと、重軽度又は中程度の障害事故につながる可能性のある潜在的な危険状態を示します。
------	---

注記	： 製品の使用、メンテナンスに関して重要な事柄を示します。
----	-------------------------------

用途

▲ 警告

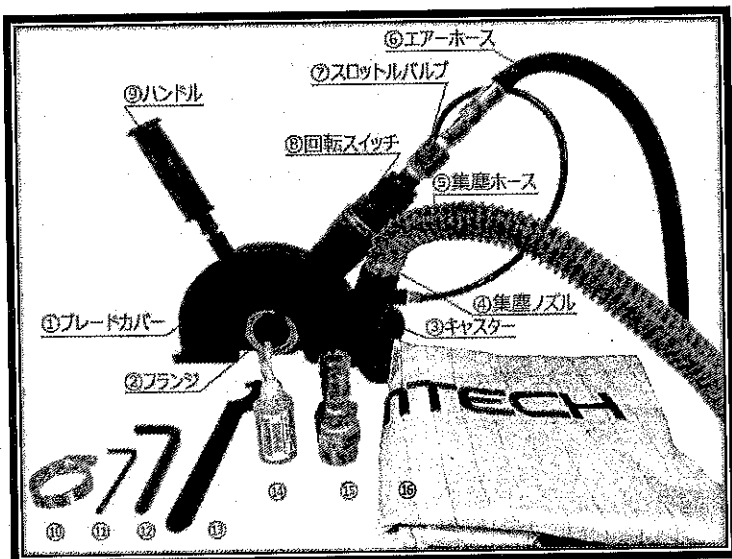
この機械で金属、プラスチック、その他コンクリート以外のものを切断しないでください。

PAC-7、PAC-10、PAC-12 は以下の用途に使用できます。

- ・U 字溝、ヒューム管、縁石などのコンクリート 2 次製品の切断
- ・鉄筋コンクリートの切断

各部の名称

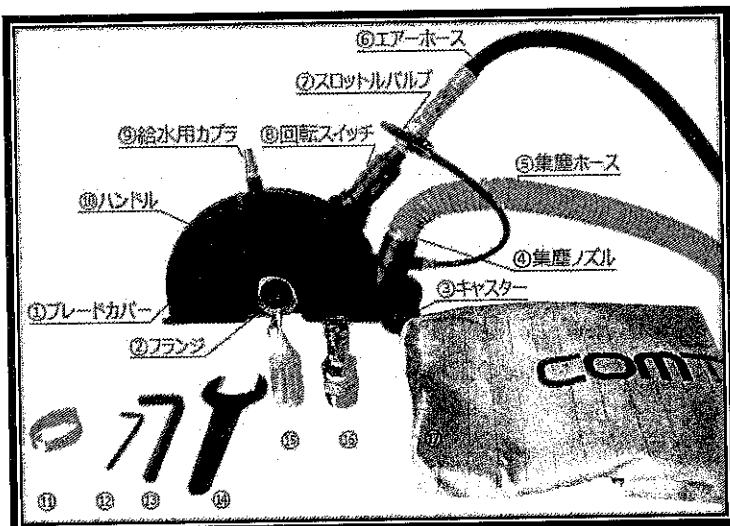
【PAC-7】



⑩ホースバンド ⑪六角レンチ 4mm ⑫六角レンチ 8mm ⑬スパナ 26mm
⑭オイル 120ml ⑮カプラジョイント ⑯集塵袋

【PAC-10】

【PAC-12】



⑪ホースバンド ⑫六角レンチ 4mm ⑬六角レンチ 8mm ⑭スパナ 26mm
⑮オイル 120ml ⑯カプラジョイント ⑰集塵袋

仕様

型式	PAC-7	PAC-10	PAC-12
無負荷回転数 rpm	7,500	6,500	6,500
空気消費量 ml/min	1.00	1.00	1.00
適合コンプレッサ-出力	15PS 以上	15PS 以上	15PS 以上
仕様ブレード寸法 mm	180φ x 22H	254φ x 22H	305φ x 22H
最大切断深度 mm	50	90	110

安全上の注意事項

警告

使用前は

- ・ご使用前にはこの取扱説明書をよくお読みのうえ、指示に従って正しく作業してください。また取扱説明書をお読みでない方には本機を扱わせないでください。
- ・疲れているときは作業しないでください。また病気のときや、飲酒後など体調が正常でない場合も作業しないでください。

服装について

- ・機械の回転部に巻き込まれないように裾じまりのよいピッタリした衣服を着用してください。だぶだぶの衣服や袖口の開いた衣服、ネクタイ、ネックレス等の装飾品は回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- ・作業時には必ず保護メガネ、防塵マスク、作業用手袋、耳栓、保安帽、安全靴を着用してください。
- ・圧縮空気により機械を掃除するときは、異物が飛散しますので保護メガネ、手袋を着用してください。

作業場について

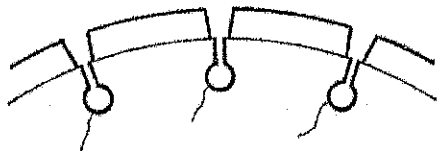
- ・ガソリン、ガス、塗料、接着剤などの引火性のある危険物の近くでは引火または爆発する恐れがありますので、機械を使用しないでください。
- ・機械は必ず一人で操作してください。作業場には作業員以外の人や動物などを近づけないでください。
- ・作業場は十分に明るくし、整理整頓を心がけてください。

機械の点検

- ・機械各部の点検を行い、ネジ類のゆるみや破損部品がないか確認してください。ゆるんだネジは締め直し、破損部品は新品部品と交換してください。
- ・機械全体を乾いたきれいな布等で拭いてきれいにしてください。機械に水、油分等が付着しないようにしてください。
- ・切断用刃物は、当社純正のダイヤモンドブレードをご使用ください。純正品以外の刃物を使用して、ケガおよび損害が発生した場合は当社は責任を負いません。
- ・ダイヤモンドブレード以外の刃物（レジノイド砥石、チップソー等）は使用しないでください。
- ・スパナ、レンチ、ドライバーなどの工具類は機械から取り外してあるか確認してください。

・ダイヤモンドブレードにひびや割れ、歪みなどの異常がないことを確認してください。異常があった場合や摩耗の著しい場合は新品と交換してください。

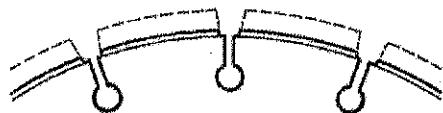
基盤割れ



チップとび、かけ



摩耗したもの



基盤の曲がり



ご使用上の注意

- ・機械は両手で確実にハンドルを保持して操作してください。機械は必ず一人で操作してください。機械を落したり他の人、物にぶつけたりしないでください。
- ・常に足場に注意し、機械のバランスが保てる無理のない安定した姿勢で作業してください。
- ・作業開始前には試運転をして、機械の異常音や異常振動、ダイヤモンドブレードの振れやガタつきなどのないことを確認してください。
- ・切断中は機械をこじったり、強く押したりしないでまっすぐゆっくりと機械を進めてください。
- ・切断中、刃物が回転したまま機械を戻そうとすると強い反発力が生じ危険です。まずスイッチを切り回転が完全に止まってから、機械を持ち上げるようにしてください。
- ・機械の運転中には刃物や、他の回転部および切粉の排出部にてや顔などを近づけないでください。またスイッチを切ってもしばらくの間は刃物が回転しますので、その間も注意してください。
- ・ダイヤモンドブレードの側面で切断物のバリ取り、研磨などはしないでください。ダイヤモンドブレード破損の原因となり、チップが飛散し、ケガをする恐れがあります。
- ・曲線切りやジグザグ切断はしないでください。
- ・運転中に機械の調子が悪くなったり、異常に気付いた場合は直ちに作業を中止してください。
- ・機械を下に置くときは必ずスイッチを切り、回転が完全に止まってから置いてください。機械はゆっくりと他の物があたらない、平らな場所においてください。
- ・作業終了後のダイヤモンドブレードは高温になっていますので、触れたりしないでください。

ご使用後の注意

- ・機械全体を掃除してください。
- ・補修部品はすべて純正部品をご使用ください。
- ・修理はお買い求めの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・機械の改造はしないでください。
- ・機械は屋内の安全な場所に保管してください。直射日光の当たる所、高温、高湿になる所、水、油のかかる所、お子様の手にふれる所には置かないでください。

使用方法

1-1. 使用前のご注意

1. エアーホースの接続について

エアーモーターにエアーホースを接続する前に、圧縮空気を放出し、エアーホース内の塵埃を除去してください。小さな塵埃でも、エアーモーターの焼付や故障の原因となりますので注意してください。

2. 注油について

作業開始前に付属のオイルをエアーモーター後部のカプラより注油してください。また、作業終了時にも内部のサビ防止のためエアーホース取付口から約 3cc 給油して、グラインダーを 5 秒程作動させ、これを 2～3 回行ってください。保管時は乾燥した風通しのよい所に保管してください。

3. ダイヤモンドブレードは、表示寸法のものをご使用ください。

1-2. ご使用方法

1. 専用ブレードをセットし、芯ブレがないように、付属の六角レンチで砥石押えボルトを十分締めてください。（ダイヤモンドブレード使用時は 2 枚の金属製フランジでブレードを挟んでください。）

2. コンプレッサーからのエアーホースをカプラジョイントに差し込んでください。

3. 集塵ホースを集塵袋に差し込み、紐で縛ってください。集塵ホースの片方をブレードカバーの集塵ノズルに差し込んでください。ホースが抜けやすい時は、ホースバンドをご使用ください。

4. エアーモーターの回転スイッチは、押し回しになっております。

5. ブレードの切込みは、キャスターを支点にして切込んでください。ブレードはあまり強く抑えつけずに、適度の回転を保つようにして切断してください。

6. モーター本体のスロットルバルブで、集塵の吸込みを調節してください。2～3 回転ゆるめた^{*}位が適量です。
 7. ブレードカバーの角度を調節する場合は、付属の六角レンチ（4mm）で六角穴付ボルトをゆるめて調節してください。
 8. PAC-10、PAC-12 はブレードカバーに水道ホースを接続することにより、湿式作業ができます。その時は集塵袋を外すか、あるいは集塵はしないでください。作業後は、ブレードカバーをよく掃除してください。スロットルバルブをゆるめ、空吹きをして、穴が詰まることのないようにしてください。
- コンプレッサーからの水分によって集塵ノズル部分が詰まり、集塵能力が落ちることがあります。その時は、細い棒などで掃除してください。
 - 集塵袋は、目詰まりをおこしますと集塵能力が低下しますので、ご使用の都度掃除してください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されているシリアル No.などを下記にメモしておかれま
すと、修理を依頼されるときに便利です。

お買い上げ日	
シリアル No.	
販売店	
電話番号	